

### 3 自己点検及び評価シート1

大項目 教育委員会の活動  
 中項目 教育委員会会議の運営に関する事

小項目	実績	評点	意見
教育委員会会議の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会会議規則に基づき定例会を毎月1回開催した。更に必要が生じたため、臨時会を開催した。</li> <li>・議案は、何れも慎重に審議を行った。また議案内容によっては継続審議とし、調査研究も行った。</li> </ul>	3.4	

中項目 教育委員会と事務局との連携に関する事

小項目	実績	評点	意見
情報提供等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定例会及び臨時会時用の議案又は資料を事前に配付し、委員会当日までに調査研究が可能となるように、情報提供を行った。</li> <li>・その他会議等の予定を事前に把握し、可能な限り出席頂けるよう、綿密な連絡を取った。</li> <li>・参考文献等も入手後は、速やかに配布した。</li> </ul>	3.2	資料等配付が遅れてしまうことがあった。

中項目 教育委員の自己研鑽に関する事

小項目	実績	評点	意見
研修会への参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委員研修として三鷹市・つくば市・横浜市に出向き、小中一貫教育、研修の企画のあり方、学力向上策の先進校視察を行った。</li> <li>・県市町村教育委員会連合会研修会(春季・秋季)に参加する。また、理事会において各種研修に参加する。</li> <li>・中北地区教育委員連合会県外研修会に参加。(長野県駒ヶ根市)</li> </ul>	3.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の教育課程に即した研修ができとても参考になった。</li> <li>・各種研修会に積極的に参加し、研修を深めた。</li> <li>・小中連携校や、教員研修など、今後当市の方向性を考える上で有意義な研修ができた。</li> </ul>

中項目 学校及び教育施設に関する事

小項目	実績	評点	意見
学校訪問	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局とともに市内小中学校22校の学校訪問を行い、学校経営の取り組み状況を聴取した。また授業内容を視察したり、給食の試食も実施する中で、総合的に忌憚りの無い意見交換を行った。</li> </ul>	3.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校訪問したからこそ分かる学校の課題・児童生徒の実態・教職員の指導力等理解することができた。</li> <li>・訪問時間の工夫が必要。学校訪問は各学校を知る上で有効。</li> <li>・学校の教育活動の様子や、児童生徒や教職員の実態等を理解する機会となった。</li> </ul>

#### 4 自己点検及び評価シート2

##### 大項目 教育委員会が管理及び執行する事務

中項目	実績	評点	意見
教育委員会規則及び規程を制定し、又は改廃すること。	・教育委員会の法改正・条例改正等に伴うものの規則8本の制定改正を行った。また要綱・規定の改廃も4本を行った。	3.4	

中項目	実績	評点	意見
教育委員会事務局、教育委員会の所管に属する学校その他教育機関の職員の任免その他の人事について	・市長部局との交流を図り、事務局体制を強化するほか、市単講師等34名(うち事務職1名)の設置ほか、司書の各校配置、用務員・給食調理員の配置を行った。	4.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文部省からのインクルーシブ教育で支援の必要な児童生徒が通常学級に在籍している。市単講師等の配置はとても有効である。</li> <li>・市単講師の配置は効果が大きい。</li> <li>・市単講師の配置は学校教育充実に多大に貢献している。</li> <li>・市単講師・司書・用務員等学校運営に欠かせない人材確保ができた。</li> </ul>

中項目	実績	評点	意見
県費負担に係る校長の任免その他の人事の内申に関すること。	・平成26年4月の人事異動に際し、小学校長・中学校長の異動の内申を県教委に行った。	4.0	学校の現状に即した内申を行った。

中項目	実績	評点	意見
県費負担に係る教職員の人事の内申に関すること。	・平成26年4月の校長以外の人事異動に際し、各校長より意見聴取を行い小・中学校の教職員異動の内申を県教委に行った。	3.8	22校の校長とのヒアリングを行い適切な内申を行った。

中項目	実績	評点	意見
教育委員会の所管に属する各種委員会の委員の任命又は委嘱に関すること。	・各種委員の選任については当該委員会に理解を示し、適正性を持ち且つ、実直に業務が遂行可能と認められる人選を行った。	3.4	

中項目	実績	評点	意見
その他重要又は異例と認められる事項	・就学援助費認定の可否判断については直接、児童・生徒及び保護者に関わりが発生するため、細心の注意を払いながら特に慎重審議を行った。	3.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に資料が配付され、十分検討した上で会議に臨み審議を行った。</li> <li>・それぞれの案件についてより正確な情報を基に公平な審議ができた。</li> </ul>